

博士号取得・研究

ドイツで博士号取得を目指す方、ポスドク、若手研究者やシニアリサーチャーとして研究を行う方は、ドイツでの博士号取得の方法、研究機関の情報、奨学金・助成金に関する情報などがまとめられている以下のページをぜひご参照ください。

www.daad.jp/ja/study-in-germany/phd-and-research-in-germany/

奨学金

DAADは日本向けにもさまざまな給付型奨学金を提供しています。最新情報はこちらから。

www.daad.jp/scholarships

留学先としてのドイツ

Study in Germany では、ドイツという国、大学、大都市など、留学先としてのドイツの魅力を紹介しています。

www.study-in-germany.de



DAADについて

ドイツ学术交流会（DAAD） www.daad.de は、ドイツにボン本部、ベルリン事務所、世界各地に在外事務所及び情報センターを設置しています。大学生や研究者の国際交流のための世界最大の助成機関でもあり、多くの奨学金を提供しています。

ドイツ学术交流会（DAAD）は、ドイツの大学と学生団体とが共同で設置している機関であり、ドイツ連邦外務省から資金提供を受けています。

DAAD 東京事務所

107-0052 東京都港区赤坂7-5-56
03-3582-5962
daad-tokyo@daadjp.com
www.daad.jp



@DAADTokyo



@daad.japan



DAAD Japan

2023年7月（1000部）（再生紙使用）
2024年4月（1000部）（再生紙使用）
2024年9月（500部）（再生紙使用）
2025年3月（1000部）（再生紙使用）
2026年3月（1000部）（再生紙使用）

Supported by:



Federal Foreign Office

DAAD
日本

Deutscher Akademischer Austauschdienst
ドイツ学术交流会

ドイツ留学 8つのステップ



ステップ1 - ドイツの大学の基礎情報を知る

ドイツには400以上の大学があり、大きく分けて、学術研究に重点を置き、博士号取得も可能である**総合大学**、実践的な応用研究に重点を置き、多くは修士課程までの**応用科学大学**、芸術分野で若手芸術家を養成する**芸術大学**や**音楽大学**があります。

国立大学は基本的に授業料が無料（バーデン=ヴュルテンベルク州など例外もあります）であるため大多数の学生が国立大学で学んでいます。

取得できる学位は主に **Bachelor**（学士）、**Master**（修士）、**Doctor**（博士）です。この他にも Staatsexamen（国家試験）や Diplom などドイツ独自の学位課程もあります。

ステップ2 - 留学したい大学・課程を見つける

Bachelor（学士）や Master（修士）といった学位、専攻、授業言語、都市などから、学びたい課程をデータベースを使って検索することができます。英語で学べる課程も増えています。ぜひいろいろ検索してみてください。

興味のある課程が見つかったら大学のウェブサイトで詳しい情報を調べ、疑問点は大学に相談してください。**MY GUIDE** (www.myguide.de) から問い合わせると便利です。

大学ランキング www.universityranking.de も大学選びの参考になります。

ステップ3 - 大学入学条件

Bachelor など大学の最初の学位課程で学ぶには一般的に、基本条件として大学入学資格という学歴条件が求められます。その条件は州文部大臣会議（KMK）により国ごとに決められています。日本で教育を受けた方の条件を**ステップ3**でご案内していますのでご覧ください。

ステップ4 - ドイツ語を勉強する

授業がドイツ語で行われる場合、TestDaF、DSH、Goethe-Zertifikat C2、telc Deutsch C1、Deutsches Sprachdiplom (level II) などでドイツ語力の証明が求められます。Goethe-Zertifikat B2 や C1、ÖSD B2 や C1 を認める課程もあります。どの検定試験のどのレベルの証明が必要かは、留学希望の大学の出願要項で確認してください。

TestDaF (www.testdaf.de) は、ゲーテ・インスティテュート東京と獨協大学で受験できます。

Goethe-Zertifikat の受験については www.goethe.de/ins/jp/ja/spr.html をご覧ください。

ステップ4には日本やドイツでのドイツ語学習の情報も紹介されています。

授業が英語で行われる場合も、検定試験の種類とレベルを大学の出願要項で確認してください。

ステップ5 - 留学費用を準備する

留学のためには十分な留学費用を用意しておくことが必要です。学生ビザを取得するための滞在費用の証明（**ステップ7**参照）、授業料（ある場合）、学期共済費、保険料、生活費その他がかかります。生活費の目安は各大学のウェブサイトをご覧ください。

ドイツの大学に留学中（学生ビザ）の方は年間140日（全日）または280日（半日）までアルバイトをすることができます。例外もあるなど規則が複雑ですので大学の **International Office**（留学生課）によく相談してください。

多くの機関が海外留学奨学金を提供しています。DAAD 及びその他の機関の奨学金情報は www.daad.jp/scholarships をご覧ください。

ステップ6 - 大学に出願する

多くの大学で冬学期は9月または10月、夏学期は3月または4月に始まり、出願はその半年～数か月前から行うことが多いです。出願条件、必要書類、出願方法、出願期間などは大学によって、また、同じ大学でも課程によって異なる場合があります。

多くの大学が留学生の出願書類審査に **uni-assist** (www.uni-assist.de/en) という機関を利用していますが、その場合、出願締切の8週間以上前に uni-assist へ書類を提出することが推奨されています。

ステップ7 - ビザを申請する

日本国籍を有する方は、90日を超えてドイツに滞在したい場合、ビザ無しでドイツに入国した後に現地で滞在許可を申請することができます。滞在許可（学生ビザ）申請には1か月992ユーロ（1年間で11,904ユーロ）以上の滞在費用の証明も必要です。

必要書類や注意事項などビザについての最新情報は **ドイツ大使館・総領事館** (japan.diplo.de/ja-ja) のウェブサイトをご覧ください。

ステップ8 - 部屋を探す

学生寮、数人で一緒に住むWG（ヴェーゲー）、一人暮らしなどいろいろな形があります。手ごろな家賃の部屋がなかなか見つからない場合もありますので、合格通知を受け取ったら（可能であればそれより前に）直ちに部屋探しを始めましょう。部屋探しの情報は留学先の大学の **International Office**（留学生課）や **Student Service**（学生互助会）が提供しています。



各項目について詳しくは**ドイツ留学への8つのステップ**のそれぞれのステップの説明をご覧ください。